

画本
狂歌

山満
矣山

中

酒蔵人

三門の

水のさしや

大木さか

さくさく

夕まの

西

狂顔好見

人ふたし

まけ

御ふ

あゆまの



月夜か

か

夕まの

雨

田子丸

人ふたし

ほろろ

馬の

さか

背ま

ほろ

ゆまの

雨



心ゆく川地
 深茶湯
 山の名の
 風の聲の
 占正
 山風も
 占正

占正



友志亭物成
 及十一
 月の涼
 佐呂林
 集九
 重岩山
 名前の火入
 狂心
 九月

海味屋





夕陽の
 影の
 移り
 ぬき
 水は
 流る
 人の
 心は
 変わ
 り
 ぬ
 時
 風
 亭
 後
 考
 夕陽の影の移りぬき水は流る人の心は変わりぬ時風亭後考



夕陽の影の移りぬき
 水は流る人の心は
 変わりぬ
 時風亭
 後考
 夕陽の影の移りぬき水は流る人の心は変わりぬ時風亭後考

床風裏放

月白山向

源
おぼろ

月ハ大小
不ハ初ハ唯ハ王

福壽堂
梅人

夕ハ山ハ字ハ三ハ三ハ

月ハ水車

号ハ出ハかハしハふ

秋ハ中ハえ

花ハ水ハ女

馬ハ白ハ山ハ云

月ハのハし



子ハのハし
月ハのハし

子ハ代ハ吉ハ乃

鳥ハのハ名ハのハ月ハ白ハ

子ハのハ秋ハのハ花ハ

よハもハ子ハのハ乃

子ハのハ月ハのハ乃

東ハ森ハ氏

書ハのハ類ハの

子ハのハ乃

子ハのハ乃

子ハのハ乃

月ハの

子ハの



秋の世音

田のふりかき

いそいで開け

中あきりも

うけりてん

得る穀

刈り入れ

あきり開け

ほりてん

稲も

いそ

復法

あきり開け

いそいで



いそいで

稲

いそ

入

吉

秋の稲

向

田

あ

て

三

関

の

行

は

稲





雲鳥歌

山玉子
たつたつた

~~~~~

いーい  
うわ

~~~~~



小桶高積

七夕の夕一の山くや
かてまの

~~~~~

死帯人

~~~~~

~~~~~









2014.2.13

秋 ね ち

うきよの

文楽の

おんがら

外野の

おんがらの

しん

常盤屋

とくしん

あつしん

きん

おんがら

しん



六二

二六



